



ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2023年(令和5年)12月5日号 No.1943

目次

■ 2022年のロシアの主要品目の相手国別輸入高	1
■ トピックス	8
ロシア、大阪万博の参加取りやめ／8	
第40回日ロ漁業交渉開催／8	
フィンランド、ロシア国境の検問所をすべて閉鎖／8	
政府、北朝鮮問題でロシア企業・個人に制裁／8	

2022年のロシアの主要品目の相手国別輸入高

はじめに

前号では、ロシア連邦税関局発表の通関統計を使って、2022年のロシアの主要品目の相手国別輸出高を紹介した。今回はロシアの主要品目の相手国別輸入高を図表にまとめてお届けする。なお、2022年のロシアの貿易については、調査レポート「2022年のロシアの貿易-公式統計が映し出す激変の1年-」(『調査月報』2023年12月号)にまとめているので、そちらもご覧頂きたい。

解説

HSコード4ケタで輸入額が最も多かったのは、医薬品(HSコード3004)である。続いて、スマートフォン(8517)、コンピュータ及び周辺機器(8471)、自動車部品(8708)、免疫血清・免疫産品(3002)の順となった。医薬品は輸出総額の4.2%を占めた。

日本など西側諸国はロシアへの制裁を強化し、あらゆる商品の輸出を制限しているが、医薬品は食料品や医療用機器などとともに対象外となっている。医薬品の輸入額は前年よりも15.4%、免疫血清・免疫産品が18.3%、医療用機器(9018)が3.8%それぞれ増えた。

輸入相手国はこの1年で様変わりした。ロシア最大の輸入相手国は中国で、そのほかドイツ、ベラルーシ、トルコ、イタリアなどが上位を占める。2022年のデータによると、輸入先は1位が中国、2位がベラルーシ、3位がドイツ、4位がカザフスタン、5位がイタリアとなった。中国は輸入全体の33.7%を占め、初めて3割を超えた。中国税関が発表したロシアへの輸出(ロシアの輸入)は761億ドルだった。中国のロシアへの輸出額に比べ、ロシアの中国からの輸入額が多い不自然な状態が続いている。2022年はその差が100億ドルに広がった。カザフスタンは前年より33.4%の大幅増となった。